

磨き合う緑陽

～「もっとよい自分」づくりを基盤として～

日曜	日課部活下校	学年	1日の流れ(生徒の活動)							校内関係	備考
			校 時								
			1	2	3	4	5	6	放課後	各種行事	
13月		1								成人の日	
		2									
		3									
14火☆	50 × 15:20 16:15	1						／	執行	朝活)情報モラル 放)生徒会執行委員会(2月)	⑤時 13:35～14:25 清掃 14:35～14:45 帰りの会 14:55～15:10 最終下校 15:20
		2	月1	月2	月3	月4	月5	／	執行		執行委員会 15:20～16:00 最終下校(執行委員)16:15
		3						／	執行	月曜日課	
15水	50 × 16:00	1						学	／	朝活)健康講話	給食 12:35～13:10 ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 帰りの会 15:35～15:50
		2						学	／		
		3						学	／	テスト解禁日(3年生)	最終下校 16:00
16木☆	50 × 16:20	1						総	／		ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 清掃 15:35～15:45 帰りの会 15:55～16:10 最終下校 16:20
		2						総	／		
		3						総	／		
17金	50 × 16:00	1				道		／	／	朝活)心のアンケート	給食 12:35～13:10 ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 帰りの会 15:35～15:50 最終下校 16:00
		2				道		／	／		
		3				道		／	／		
18土		1									
		2									
		3									
19日		1									
		2									
		3									
20月☆	50 × 15:20 16:20	1						／	委員会	生徒議会・委員会(2月)	⑤時 13:35～14:25 清掃 14:35～14:45 帰りの会 14:55～15:10 最終下校 15:20
		2						／	委員会		委員会 15:20～16:05 最終下校 16:20
		3						／	委員会		

日常を大切にする第Ⅲ期

よく「日常の成果が行事に出る。行事の学びを日常に生かす。」と言います。第Ⅰ期には体育祭があり、第Ⅱ期には合唱交流会という大きな行事があります。これに対して、第Ⅲ期はこの2つほどの大きな全校行事はありません。だからこそ、1年間という大きな流れで見た時には、「第Ⅰ期と第Ⅱ期の行事での学びを、第Ⅲ期の日常生活に生かす」ということが大切になります。それが「プライド活動」でもあります。先生は、「プライド活動」とは、「学級文化」が具体的な姿や行動になって表れてもの、だと考えています。では、「学級文化」とは何でしょうか。簡単に言うと「自分たちらしさ」です。でも、この「自分たちらしさ」は4月はありません。4月はまだ白紙なのです。そこ状態から、学級目標を決めて、日常生活を共にして、体育祭や合唱交流会を通していく中で「自分たちらしさ」が生まれるのです。これが「学級文化」です。そんな行事を通して見えてきた「自分たちらしさ」が清掃、給食配膳、あいさつ、学び合い、班活動、合唱など何かしらの姿となっていると思います。これが、「プライド活動」になっていくのです。校長先生が冬休み明け集会で話された「磨き上げる」とは、この「自分たちらしさ」が表れている活動を磨き上げて「プライドと呼べるものまで高める」になると思います。2月に行われる「プライド活動」のために活動を考える、のではなく、今自分たちが行事から学び、日々大切にしていることを磨き上げてプライドにしていきたいですね。

梅村亮介のどうでもいい話～「大人になった生徒とおっさんを自覚する先生」～

正月に12年前の卒業生と飯を食べに行き幸せな気分の梅村です。あまりにも懐かしくなったので、その頃はやっていた曲をAmazon Musicで聴き始めたくらいです。きゃりーぱみゅぱみゅやももクロが全盛期でした(笑)。その子たちも働き始めており、「当時の先生の年齢に近くなった」と言われて、年を取ったことを痛感。といっても、当時の先生は32歳で、その子たちは27歳だからまだまだ違いますけどね。その時の生徒に「先生！一つだけ先生に叱られて納得できていないことがあるんです！」と言っていたので、聴いてみたら「合唱中に顔にハエが止まった時に、フーフー息をかけてハエをどかさうとしたら、めっちゃ叱られた。あれは、納得いかないです！」と。言われて思い出しました。その時の顔がまるでキリンが自分の鼻をなめるような感じだったので(イメージできない人は画像を検索！)。そして、その子は丸坊主。というか、スキンヘッド。それを見た瞬間、「みんな真剣に合唱しているのに、なんだそれは！」と叱ってしまったわけです。その生徒に12年越しに「ごめんなさい」することができました。笑って許してくれる素敵な生徒に感謝！(これを書くことも了承済)